

中央公民館だより

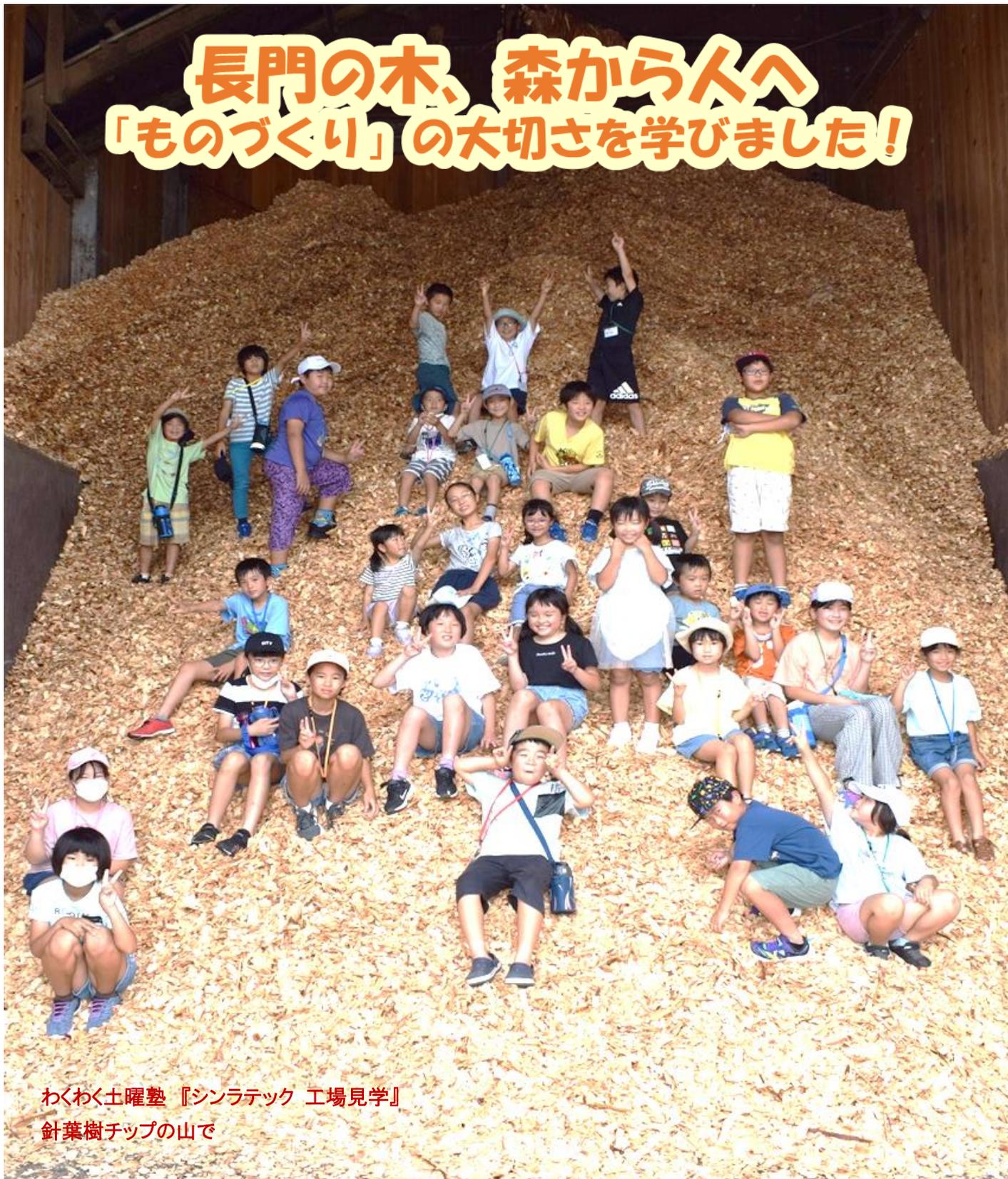
# そうぞうながと



発行 | 長門市中央公民館運営協議会 広報担当  
TEL | 0837-23-1181 FAX | 0837-22-3648  
E-mail | chu.kominkan@city.nagato.lg.jp

中央公民館広報紙  
No.192

## 長門の木、森から人へ 「ものづくり」の大切さを学びました!



わくわく土曜塾 『シンラテック 工場見学』  
針葉樹チップの山で

新・伝えたい「ふるさと深川」8  
『八面(やつめん)稲荷の伝説』

夏といえば、怪談の季節。今回は深川地区正明市の八面稲荷と関係のある妖怪を紹介します。その妖怪とは九尾の狐です。九尾の狐は日本三大妖怪の一体にも数えられる有名な妖怪で、その伝承はおよそ次のようなものです。

九尾の狐は、中国やインドで美女に化けて時の権力者を虜とし、国が滅ぼした大妖怪でした。九尾の狐は、唐(中国)から帰国する遣唐使の一団に紛れ込み、奈良時代の日本にやってきました。日本にきた九尾の狐は、平安時代後期、玉藻前という美女に化けて宮中に入り、鳥羽院の愛する妃となりました。鳥羽院を虜とした玉藻前でしたが、陰陽師安倍泰親に正体を見破られ、逃亡しました。

下野国那須野ヶ原(栃木県)に逃れた九尾の狐は人や家畜を襲い、多くの被害をもたらしました。そこで、朝廷は三浦介義純と上総介広常を大将とした討伐軍を派遣しました。奮闘の末、討伐軍は九尾の狐は倒しますが、九尾の狐の死体は巨石(殺生石)へと姿を変え、毒気を生じるようになりました。殺生石から生じる毒気は多くの人を苦しめました。南北朝時代に入り、源翁和尚が訪れ、鉄杖で殺生石を六度叩くと、石は砕け、九尾の狐の精は消え去りました。以上が九尾の狐の伝承ですが、実はもう一説あり、それが八面稲荷と九尾の狐との関係を伝えるものなのです。

那須野ヶ原では、殺生石から生じる毒気が多くの人を悩ませていました。そこで、播磨国書写山(兵庫県)の性空上人が赴き、加持祈祷の上、手にした如意で殺生石を打ちました。すると、石が八つに割れて八方に飛び去り、その一つが正明市の八面に飛来してきたのです。

飛来した石は正明市でも人々を悩ませますが、南北朝時代、当時の飯山八幡宮宮司がこれを祭って「八面稲荷神社」として崇めることで、ようやく九尾の狐の精が消え去りました。

【参考文献】

松岡利夫編『周防長門の伝説』(山口県教育委員会、一九七六年)



八面稲荷(深川地区正明市)

わが家のオンリーワン  
くペット編く



うちのまるへいくん(通称まる)

6月末で無事13歳になりました。家族の変化をずっと見守り続けてくれたね♡長生きして、一緒に散歩して四季を楽しもうね♪

今月のうた

山茶花クラブ

梅雨空に平和を祈るマリア像

永田美智子

万緑の中に生まれて皆未来

山下 映子

流されて病葉沈むところまで

山田 耕司

長門短歌会

難しいこと分らずも生きてます

佐貫 勝代

花に水撒きおはようは言える

小林美由紀

断水であたりまえのありがたさ知り

小田原 同級生

あたりまえも贅沢だと知る

名前出ずともハイタッチする

原田 満江

▼今年、公民館のつばめの巣は3か所から新たな家族が巣立っていきました。うち1か所は同じ夫婦なのか?2回目の孵化(ふか)が行われ5羽の雛が生まれました。合計4所帯が新たに巣立っていきました。このうち何羽の子ども達が大人になって戻ってくれるやら。人の願いも同じ(敬)

編集後記

中央公民館8月の行事予定

- 1(火) 夏休みおたすけ講座(感想文)
- 5・26(土) キッズエクササイズ(3B 体操)
- 9・23(水) 親子でリミック
- 16(水) 夏休みジュニア科学教室
- 26(土) わくわく土曜塾
- 30(水) 第1回スマホ教室

深川地区の人口

世帯数	5,964	(-6)
男性	5,650	(±0)
女性	6,507	(-13)
計	12,157	(-13)

(R5年7月1日現在)

## 「パター・de・ビンゴ大会」 「ボウリング大会」開催

6月25日(日)、長門農業者トレーニンングセンターにて深川スポーツ振興会主催「第5回パター・de・ビンゴ大会」が開催され、深川地区から10チーム50名の参加がありました。

初めて参加した方でも、ボールを打ってビンゴを狙うというルールが分かりやすく、各チームとも珍プレー好プレーが見られ、とても楽しそうな様子でした。

- 【1位】クラブネッツ4YM
- 【2位】シバザクラ
- 【3位】正明市4区A



また、7月15日(土)、湯本観光ホテル西京ボウリング場にて、深川スポーツ振興会主催「第5回ボウリング大会」が開催されました。深川地区の行政区単位、9チームの参加がありました。

各チームとも、ストライクやスペアが出ると拍手や歓声が上ががり、大変盛り上がっていました。

- 【1位】TAYY A I (田屋区)
- 【2位】令和の乙女(河原区)
- 【3位】正明市2区



## 第1回長明塾(長門の明日を考える会) 「長門を次の世代につなぐ!」

7月11日(火)、中央公民館主催事業「長明塾」の令和5年度第1回目を開催しました。

「長門を次の世代につなぐために」と題して、有限会社「崑楽」の取締役でありNPO法人つなぐ副理事長である白石 迅さんにご講演をいただきました。

白石さんは、長門を次の世代につなぐためには、「まず自分が長門で働くかっこいい大人になること、憧れになること、そして魅力あるまちづくりに尽力することが個人としてできる最大の地域貢献になるのでは」「これからの長門を担う人には、一旦外に出るにしても、地元のことをもっと知った上で好きになってもらってから」「そのためにも学校外でもふるさと長門を学べる環境づくりを大人たちが行う必要がある」など、長門への熱い思いを語っていただきました。



白石 迅さん



## 青少年育成市民会議深川支部 ブロック会議報告

6月7日(水)〜16日(金)にかけて、深川地区を8つのブロックに分け、地域・学校・警察とで、子どもたちの様子や通学路の危険箇所等の情報を共有する「ブロック会議」を行いました。延べ145名が出席し、また、欠席者からも書面で意見が寄せられました。

通学路の危険箇所については、寄せられた意見の中から選んだものを、8月に行われる「長門市通学路合同会議」にて改善を要望する予定です。

意見の一部を紹介します。

**車が停止してくれず、子どもが道を渡れません。  
歩行者優先!! 運転者は停止をお願いします。**



国道191号線、コスモス深川店から緑橋を渡ってすぐの横断歩道(下川西)



みのりロード、みのり保育園近く、板持川の橋を越えてすぐの二本線の歩道(板持3・4区)

## わくわく土曜塾 相撲体験&シンラテック見学

6月24日(土)のわくわく土曜塾では、長門市相撲連盟の皆さんを講師に迎え、相撲体験をしました。元々相撲に親しみのない子がほとんどでしたが、相撲に関するクイズや、ゲームを取り入れた稽古等を通して、相撲の楽しさを実感できました。最後の相撲対決では、白熱した闘いに盛り上がりました。終了後は、相撲のスポーツ少年団の入会案内を貰いに行く子もいました。



7月15日(土)の活動では、日置で木材加工等を行う企業「シンラテック」の工場見学に行きました。工場の説明を聞いた後に、実際に工場の敷地内を歩いて見学しました。丸太を削る大きな機械等、珍しいものにと見入っていました。また、特別に製紙用の木製チップの山で遊ぶ許可が下り、山を登ったり、様々な模様・形のチップを集めたりして、木の柔らかさ等を肌で感じていました。

チップの山は子どもたちに大人気で、「また遊びたい」と言う子も。(普段は作業場なので、もちろん遊ばません。)



## 募集!! シニア向けスマホ教室参加者

講師は、携帯電話事業者の方にお願ひしています。内容については、おおむね左表のとおりですが、受講生のご希望により変更いたします。各回先着25名、申し込みは中央公民館まで。

開催日	主な内容
第1回 8/30(水)	電源の入れ方・ボタン操作、電話のかけ方、カメラの使い方
第2回 9/13(水)	アプリのインストール方法、インターネットの利用方法
第3回 10/4(水)	SNSアプリの利用方法、地図アプリの利用方法、ハザードマップの使い方
第4回 10/18(水)	マイナンバーカードの申請方法、キャッシュ決済の利用方法

会場：市民活動支援センター会議室 1・2  
時間はいずれも 13時30分～15時30分

## 地域協育ネット 着付け体験、裁縫

今回は、深川小・向陽小で7月に実施した6年生家庭科ナツプザック作りと深川中で実施した2・3年生家庭科の浴衣着付け体験の様子です。とくに着付け体験は2日に分けて実施されました。

もともと日本の気候風土に合った着物ですが、最近の若者はなかなか着る機会も少なくなってきただけに貴重な経験でした。ご協力ありがとうございました。



なんとこの日は9人の方にご協力いただきました



分かりやすく教えていただきました



ある生徒曰く「浴衣で学校に来たらいいかも！」

